# 3　立松和平『半島知床』

＊の晩夏は＊カラフトマス漁の最盛期。一日海に出られないと、魚が入り過ぎて網が破れる。

1　、、と二箇所ずつ計六箇所の網をあげると、＊が沈んで満船状態になる。ほぼ一万五千本のマスがあがるのである。水からにほうりだされ、魚ははねまわる。船倉に落ちていき、それでも暴れつづけ、やがて静かになる。

2　①豊かな海だ。生命のたぎる海だと、だれでもはじめはそう思うであろう。私もそう思った。しかし、同じ光景を何度も見ているうち、考え方が変わった。

3　マスは人工ⓐ孵化によって稚魚に育てられ、放流されたのかもしれない。しかし、何千キロか何万キロかの北太平洋の旅をして成魚となり、腹に卵を抱き、子孫を残すために故郷の小さな川に必死の思いで帰ってきたのである。もちろん人間に食べられるために生きてきたのではない。

4　すべての生物は食物連鎖の中に生きている以上、ほかの命を食べなければ生きていくことはできないのである。人間も同じだ。だからこそ、ほかの生物の死を喜びと見てしまうのである。彼らの死が、すなわち私たちの生なのだ。②この自然の摂理は、私たちが生きていく上では忘れてはならないことだ。

5　晩夏から初秋になると、ますます知床では命のわいに満ちてくる。知床半島には小さな川が幾つもあり、ⓑ河口が滝になってれないというようなことがないかぎりは、水が真っ黒になって盛り上がるほどにマスやサケが帰ってくる。こんなに広大な海で生きてきたのに、どうしてこんなささやかな故郷がわかるのだろう。

6　カラフトマスの産卵の季節が終わり、サケにかわるころ、私は＊番屋近くのルシャ川に潜ったことがある。人工孵化のためにマスがⓒサイシュウされる川で、卵はもう充分とったため、網はいれていなかった。潜ってまず感じたのは、③魚は自殺をしないなということだ。命の一滴が自然に燃え尽きるまで生きている。

7　生涯で最大の仕事の産卵を終え、ぼろぼろになって死ぬばかりになった魚が、河口の深みにたくさんいた。顔が半分になっていたり、尾ひれがなく骨で泳いでいたり、腹に大きな穴があいて身体が横になってしまったり、＊な姿であった。死ねば白くⓓトウメイになるのだが、生きていればサーモンピンクが残っている。底には死んだ魚が幾重にもなっている。

8　先に産卵した川底を掘ってまた産卵するものだから、卵がピンポン玉のように無数にはねて流れてくる。その上に新しい生きのいい魚が、どんどんしていく。生と死が交差する光景である。

9　秋は美しいのだが、生命の凄絶さのある季節なのだ。だからこそ美しい。

語注

知床＝北海道北東部、オホーツク海に突出する半島一帯。

カラフトマス＝サケ科の海魚。他のサケに比べ、小型種である。

吃水＝船体の水中に没している部分の深さ。

番屋＝漁師が海に出て漁をするときの支度小屋。

凄絶＝たとえようもないほどにすさまじいこと。

問１　二重傍線部ⓐ〜ⓓのカタカナは漢字に直し、漢字は読みを答えよ。（3点×4）

ⓐ〔　　　　　　　〕　ⓑ〔　　　　　　　〕

ⓒ〔　　　　　　　〕　ⓓ〔　　　　　　　〕

問２　右の文章を前後二段に分けるとすれば、後段はどこから始まるか。最も適当な場所を段落番号で答えよ。（8点）

〔　　　〕

問３　傍線部①の思いは、移り変わって最後にどんな光景に行き着いたか。後半部分の本文中から十字で抜き出して答えよ。（10点）

〔　　　　　　　　　　　　　　　〕

問４　傍線部②に込められた筆者の思いとして、最も適当なものを次から選べ。（10点）

ア　ほかの命を食べることなしに生きていける、新しい道を模索する時が来ている。

イ　ほかの生物の死を喜びとして見てしまう、人間の俗悪さを反省する必要がある。

ウ　ほかの命を食べることで人間が生きていることを、改めて心に刻みこむ必要がある。

エ　ほかの命を食べなければ生きていけない矛盾を、なんとか解決しなければならない。

〔　　　〕

問５　傍線部③は魚のどんな様子を見て感じ取った思いか。魚の様子が最も具体的に書かれている一文を次から選べ。（10点）

ア　命の一滴が自然に燃え尽きるまで生きている。

イ　生涯で最大の仕事の産卵を終え、ぼろぼろになって死ぬばかりになった魚が、河口の深みにたくさんいた。

ウ　顔が半分骸骨になっていたり、尾ひれがなく骨で泳いでいたり、腹に大きな穴があいて身体が横になってしまったり、凄絶な姿であった。

エ　死ねば白くトウメイになるのだが、生きていればサーモンピンクが残っている。

〔　　　〕

練習問題〈同音異義語〉

次の空欄に適当な漢字を入れよ。

①　イガイ

　　完成まで（　　　　　　）に時間がかかる。

　　好奇心（　　　　　　）の何ものでもない。

②　カンショウ

　　名曲を（　　　　　　）する。

　　桜の花を（　　　　　　）する。

③　タイショウ

　　研究の（　　　　　　）とする。

　　（　　　　　　）的な意見だ。

　　左右（　　　　　　）の建造物。

④　ヘイコウ

　　話し合いが（　　　　　　）線をたどる。

　　心の（　　　　　　）を保つ。

　　バスと電車が（　　　　　　）して走る。

【解答】

問１　ⓐふか　　ⓑかこう　　ⓒ採集　　ⓓ透明

問２　５

問３　生と死が交差する光景

問４　ウ

問５　ウ

【練習問題解答】

①意外・以外　②鑑賞・観賞　③対象・対照・対称　④平行・平衡・並行

【50字要約例】

マス漁の晩夏に自然の摂理を考えさせられた私は、マス・サケが遡る初秋に生死の交差する凄絶な光景に驚く。（50字）